

つくしぐみだより

2019年1月 第4号



子どもたちの様子



あけましておめでとうございます

園庭の周りの木々が大きく揺れ、ピューピューと風の音が聞こえてきます。寒さも本格的になり、雪も舞い降りてきそうです。子ども達は、室内よりも戸外が好きで、寒さにも負けず砂場やすべり台の遊具で元気一杯に遊んでいます。感染症の流行する季節ですので、体調管理には十分注意をしながら保育を進めていきたいと思えます。



はじめてのクリスマス会



クリスマス会に向けて、「てをたたきましょう」「山の音楽家」の歌を朝のお集まりや遊びの中で取り入れてきました。保育士が「山の音楽家」を口ずさむと、ロッカーからマラカスを取り出し自由に振ったり、太鼓を叩いたりができるようになってきました。お遊戯室のステージにも少しずつ慣れ、ピアノの音にノリノリで手や足を動かしていました。

敬老招待の時には、どの子も泣かずに参加出来ました。当日も大丈夫かなと思っていましたが、カーテンが開くと一人が泣き出してしまい、それにつられて泣き出してしまいう子もいました。そんな中ピアノに合わせて体を動かしたり、太鼓を叩いたり楽しそうにしていた姿がとても可愛らしかったです。保護者の皆様にはたくさんの温かい拍手を頂きありがとうございました。

